

# 公明のネットワークで物価高対策

横浜市会議員

仁田まさとし

## 人生100年時代へ向けて

「物価高騰から市民生活を守るための緊急要望」を提出し、対策を講じるよう求めました。

「人生100年時代」

公明党市議団は22年10

月、接種の早期定期化とする取組みは重要です。全額国庫負担を国に働きかけるよう市長に要望。

### 带状疱疹ワクチン接種

2023年度の市予算には、带状疱疹予防ワクチンの定期接種化に向けた調査費として、100万円が計上されました。

高齡社会の大きな課題である認知症に対応するための「認知症疾患医療センター」が市内9カ所に設けられています。公明党市議団はセンターの増設を推進し、今後は南区をはじめとする全18区への設置を目指します。

私は今後も物価高対策、人生100年時代の課題解決に取組みます。

公明党の石井啓一幹事は3月15日、岸田文雄首相に物価高騰から国民と事業者を守り抜く追加策を申し入れました。公明党の取組みのポイントは次の3点。

一つは、電気・ガス代への対応です。電気代は1月使用分から家庭向けで1キロワット時当たり7円、企業で同3・5円

の値引を実施。しかし、大手電力7社が国に値上げを申請中で、厳格な審査を求めています。大幅な値上げとなれば、値引き単価の上積みを取組みます。また、都市ガス代に続き、LPガス（プロパンガス）の料金負担軽減策も提案しました。

二つ目は、低所得世帯や子育て世帯への支援です。これまで、公明党の地方議員が議会や首長に提案して実現してきました。しかし、長引く物価高で自治体の財源は枯渇しており、交付金増額を政府に要請しています。

翼16日には、公明党市議団が山中竹春市長に



### 仁田まさとし プロフィール

- 健康福祉・医療委員会
- デジタル化推進特別委員会
- ◇施政方針は「動く、創る、変える。」
- ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
- ライン 情報発信中

三つ目は、自治体独自の対策への財源となる地方創生臨時交付金の拡充です。これまで、公明党

の地方議員が議会や首長に提案して実現してきました。しかし、長引く物価高で自治体の財源は枯渇しており、交付金増額を政府に要請しています。

翼16日には、公明党市議団が山中竹春市長に